

## 水産物の市況について(平成26年12月及び平成27年1月)

—東京都中央卸売市場における平成26年12月(平成26年11月21日～12月20日集計)の市況と、  
平成27年1月の市況見通し(前月との比較)—

### I 平成26年12月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月と比べやや増加となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月と比べやや強含みに推移しました。

### II 平成27年1月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べ減少すると見込まれるものの、需要期を過ぎることから、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月と比べ減少すると見込まれるものの、需要期を過ぎることから、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べ減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

#### 凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

**東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)**

(単位:千トン、円/kg)

	12月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
26年	46	1,076	43	971	44	916
前年	50	984	48	892	45	858

注1: 入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。  
 注2: 入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

**主要品目の価格**

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	12月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	568	108	108	133
さけ・ます(平均)	870	97	105	129
(ぎんざけ塩蔵品)	936	100	126	136
(あきさけ塩蔵品)	803	110	144	151
(ときさけ塩蔵品)	970	102	99	104
(べにざけ塩蔵品)	1,152	98	101	113
(さけ類冷凍品)	813	95	99	135
さば(生鮮品)	430	92	96	104
するめいか(平均)	511	116	110	127
(生鮮品)	548	125	118	133
(冷凍品)	441	100	96	117
あじ(生鮮品)	684	120	123	137
まぐろ(冷凍品)	1,527	107	106	104
(めばち冷凍品)	1,095	102	108	104
(きはだ冷凍品)	1,018	97	106	104
(くろまぐろ冷凍品)	4,097	100	105	116
(みなみまぐろ冷凍品)	2,220	108	106	105
かつお(生鮮品)	1,058	169	118	150

注1: 品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2: 12月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは平成21年~25年の加重平均値。

注3: さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4: さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5: まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先: 水産庁加工流通課企画調査班 代表 03-3502-8111 内線 6617 岡野、原、安井 直通 03-3591-5612
--